



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 三機工業株式会社

コード番号 1961 URL <http://www.sanki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 梶浦 卓一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 新聞 衛

TEL 03-6367-7084

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|---|--------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 102,184 | 6.1 | △1,271 | — | △1,107 | — | △1,020 | — |
| 24年3月期第3四半期 | 96,341 | △3.0 | △1,939 | — | △1,805 | — | △1,674 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △424百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △2,079百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | △14.48 | — |
| 24年3月期第3四半期 | △23.40 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 152,036 | 77,366 | 50.9 |
| 24年3月期 | 163,120 | 79,662 | 48.8 |

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 77,366百万円 24年3月期 79,662百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 25年3月期 | — | 7.50 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 7.50 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 170,000 | 14.9 | 3,200 | 26.7 | 3,400 | 49.9 | 1,800 | 922.7 | 25.88 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更をおこなっており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)③会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年3月期3Q | 74,461,156 株 | 24年3月期 | 74,461,156 株 |
| 25年3月期3Q | 4,921,452 株 | 24年3月期 | 2,931,889 株 |
| 25年3月期3Q | 70,493,330 株 | 24年3月期3Q | 71,531,138 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想および個別業績予想につきましては、平成24年5月11日発表の数値から変更はありません。
本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) セグメント情報等 | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、前期から5カ年に亘る中期経営計画（SANKI VITAL PLAN 90th）をスタートさせました。「総合エンジニアリング企業として省エネルギー・新エネルギーシステムのニーズの普及を促進し、快適な低炭素社会の実現に貢献する」という経営理念に基づき、達成に向けて全社一丸となって具体的な施策を進めております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

| | 受注高 | 売上高 | 営業損失 (△) | 経常損失 (△) | 四半期純損失 (△) |
|--------------|---------|---------|----------|----------|------------|
| 当第3四半期連結累計期間 | 119,011 | 102,184 | △1,271 | △1,107 | △1,020 |
| 前第3四半期連結累計期間 | 134,921 | 96,341 | △1,939 | △1,805 | △1,674 |
| 増減 | △15,909 | 5,843 | 667 | 698 | 653 |
| 増減率 | △11.8% | 6.1% | — | — | — |

| | 当期首 | 当期末 | 当期首からの増減 | 増減率 |
|-------|---------|---------|----------|-------|
| 繰越受注高 | 100,272 | 117,099 | 16,827 | 16.8% |

受注高につきましては、前年同期と比較して減少いたしました。売上高につきましては、増収となりました。利益面につきましては、営業損失、経常損失および四半期純損失のいずれにつきましても前年同期と比較して改善いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、建築設備事業、機械システム事業および環境システム事業につきましては、通常の営業形態として、工事の完成引渡しに年度末に集中する影響で、売上高および利益額も第4四半期に偏る季節要因があります。

① 建築設備事業

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備、スマートビルソリューションおよびファシリティシステムに関する事業等、建築設備工事の概ね全てを包含する事業で構成されております。

受注高は978億4千1百万円(前年同期比3.7%減)、売上高は851億6千万円(前年同期比13.7%増)、セグメント損失(経常損失)は20億8千7百万円(前年同期はセグメント損失31億9千5百万円)となりました。

受注高は、前第3四半期にビル空調衛生を中心とした複数の大型物件の受注実績があった反動、および、当第3四半期に予定していた物件の受注時期ずれによる影響から減少いたしました。

前期からの繰越工事が増加したことにより増収となり、セグメント損失は減少しております。

② 機械システム事業

主に搬送システムおよび搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。

受注高は92億5千4百万円(前年同期比15.5%増)、売上高は46億7千4百万円(前年同期比38.1%減)、セグメント損失(経常損失)は6億3千5百万円(前年同期はセグメント損失

2億2千1百万円) となりました。

受注高は、当第3四半期に大型搬送用設備を受注した影響から増加いたしました。

前年同期に大型搬送用設備の売上高があった影響から減収となり、セグメント損失は増加いたしました。

③ 環境システム事業

主に官公庁発注の上下水道施設および廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。

受注高は102億1千5百万円(前年同期比56.7%減)、売上高は105億7千2百万円(前年同期比12.6%減)、セグメント損失(経常損失)は2億2千1百万円(前年同期はセグメント損失4億3千万円)となりました。

受注高は、官公庁からの上下水道施設の出件遅れ、および、前年同期に大型水処理施設の改修や長期の大型複数年保守契約等、多額の受注実績があった反動で大きく減少しました。

前年同期に大型廃棄物処理施設の売上高があった影響から減収となりましたが、利益率の改善から、セグメント損失は減少しました。

④ 不動産事業

売上高は20億6千万円(前年同期比3.7%減)、セグメント利益(経常利益)は、9億8千7百万円(前年同期はセグメント利益10億2千5百万円)となりました。

賃貸物件の一部について、賃料改定を実施した影響から、減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は941億6千2百万円(前連結会計年度末比18.0%減)、固定資産は578億7千3百万円(前連結会計年度末比19.9%増)となりました。その結果、総資産は1,520億3千6百万円(前連結会計年度末比6.8%減)となりました。

総資産の減少の主な要因は、流動資産の受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。これは当社グループの売上高は期末に集中するため、各四半期連結会計期間末の受取手形・完成工事未収入金等は、前連結会計年度末と比べて減少するという季節的変動によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は592億8千6百万円(前連結会計年度末比10.0%減)、固定負債は153億8千3百万円(前連結会計年度末比12.6%減)となりました。その結果、負債合計は746億6千9百万円(前連結会計年度末比10.5%減)となりました。

負債の減少の主な要因は、流動負債の支払手形・工事未払金等が減少したことによるものであります。これは総資産の減少要因と同様に、各四半期連結会計期間末の支払手形・工事未払金等は、前連結会計年度末と比べて減少するという季節的変動によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は773億6千6百万円(前連結会計年度末比2.9%減)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想および個別業績予想につきましては、平成24年5月11日発表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

当社および国内連結子会社4社は、従来、役員および執行役員の退職慰労金の支出に備えて、内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金に計上しておりましたが、平成24年3月に各社が開催した取締役会において、平成24年3月31日付で役員退職慰労金制度を廃止することを決議いたしました。また、平成24年6月に各社開催の定時株主総会において、同総会終結時に在任する取締役および監査役に対し、平成24年3月31日までの在任期間に対応した役員退職慰労金を打ち切り支給することとし、その支給の時期については各取締役および各監査役の退任の時とし、具体的な金額、方法等は、取締役については取締役会に、監査役については監査役の協議に一任することを決議しました。このため、当該支給見込額については、引き続き役員退職慰労引当金に含めて計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|--------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 31,098 | 30,622 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 65,375 | 50,664 |
| 有価証券 | 9,999 | 3,999 |
| 未成工事支出金 | 2,125 | 3,164 |
| 原材料及び貯蔵品 | 445 | 405 |
| 繰延税金資産 | 1,809 | 1,314 |
| その他 | 4,298 | 4,240 |
| 貸倒引当金 | 285 | 246 |
| 流動資産合計 | 114,866 | 94,162 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物 | 46,873 | 46,882 |
| 減価償却累計額 | 34,030 | 34,590 |
| 建物・構築物(純額) | 12,842 | 12,291 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品 | 4,204 | 4,043 |
| 減価償却累計額 | 3,695 | 3,614 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品(純額) | 508 | 428 |
| 土地 | 4,468 | 4,420 |
| リース資産 | 284 | 365 |
| 減価償却累計額 | 45 | 71 |
| リース資産(純額) | 239 | 293 |
| 建設仮勘定 | - | 0 |
| 有形固定資産合計 | 18,058 | 17,434 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 414 | 419 |
| 無形固定資産合計 | 414 | 419 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 16,672 | 23,188 |
| 長期貸付金 | 409 | 361 |
| 前払年金費用 | 7,646 | 7,396 |
| 繰延税金資産 | 125 | 135 |
| 敷金及び保証金 | 1,057 | 1,063 |
| 保険積立金 | 1,006 | 986 |
| その他 | 4,341 | 8,331 |
| 貸倒引当金 | 1,478 | 1,444 |
| 投資その他の資産合計 | 29,781 | 40,019 |
| 固定資産合計 | 48,254 | 57,873 |
| 資産合計 | 163,120 | 152,036 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 51,350 | 41,198 |
| 短期借入金 | 5,669 | 5,767 |
| リース債務 | 34 | 53 |
| 未払法人税等 | 561 | 543 |
| 繰延税金負債 | 14 | 9 |
| 未成工事受入金 | 2,788 | 5,631 |
| 賞与引当金 | 1,917 | 1,087 |
| 役員賞与引当金 | 46 | 53 |
| 完成工事補償引当金 | 471 | 417 |
| 工事損失引当金 | 497 | 586 |
| その他 | 2,508 | 3,937 |
| 流動負債合計 | 65,860 | 59,286 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 660 | 405 |
| リース債務 | 231 | 311 |
| 繰延税金負債 | 2,463 | 1,372 |
| 退職給付引当金 | 8,288 | 7,460 |
| 役員退職慰労引当金 | 522 | 357 |
| 債務保証損失引当金 | 24 | 26 |
| その他 | 5,407 | 5,450 |
| 固定負債合計 | 17,597 | 15,383 |
| 負債合計 | 83,458 | 74,669 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,105 | 8,105 |
| 資本剰余金 | 4,181 | 4,181 |
| 利益剰余金 | 66,905 | 64,827 |
| 自己株式 | 1,936 | 2,750 |
| 株主資本合計 | 77,256 | 74,363 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,538 | 3,138 |
| 為替換算調整勘定 | 132 | 136 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,405 | 3,002 |
| 純資産合計 | 79,662 | 77,366 |
| 負債純資産合計 | 163,120 | 152,036 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) |
|-------------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 94,202 | 100,124 |
| 不動産事業等売上高 | 2,139 | 2,060 |
| 売上高合計 | 96,341 | 102,184 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 85,452 | 91,317 |
| 不動産事業等売上原価 | 1,062 | 1,004 |
| 売上原価合計 | 86,514 | 92,321 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 8,750 | 8,807 |
| 不動産事業等総利益 | 1,076 | 1,055 |
| 売上総利益合計 | 9,827 | 9,863 |
| 販売費及び一般管理費 | 11,766 | 11,134 |
| 営業損失() | 1,939 | 1,271 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 52 | 41 |
| 受取配当金 | 321 | 332 |
| その他 | 157 | 252 |
| 営業外収益合計 | 530 | 626 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 62 | 68 |
| 持分法による投資損失 | 34 | 34 |
| 為替差損 | 73 | 74 |
| その他 | 227 | 284 |
| 営業外費用合計 | 396 | 461 |
| 経常損失() | 1,805 | 1,107 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 42 | 21 |
| 投資有価証券売却益 | 25 | 26 |
| 新株予約権戻入益 | 45 | - |
| 特別利益合計 | 113 | 47 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | - | 46 |
| 災害による損失 | 85 | - |
| 固定資産除却損 | 53 | 21 |
| 投資有価証券売却損 | - | 27 |
| 投資有価証券評価損 | 404 | 176 |
| 本社移転費用 | 30 | - |
| 特別損失合計 | 574 | 271 |
| 税金等調整前四半期純損失() | 2,267 | 1,331 |

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 法人税、住民税及び事業税 | 257 | 622 |
| 法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額 | 234 | - |
| 法人税等調整額 | 1,085 | 933 |
| 法人税等合計 | 592 | 310 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 1,674 | 1,020 |
| 四半期純損失() | 1,674 | 1,020 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 1,674 | 1,020 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 390 | 599 |
| 繰延ヘッジ損益 | 4 | - |
| 為替換算調整勘定 | 10 | 3 |
| その他の包括利益合計 | 405 | 596 |
| 四半期包括利益 | 2,079 | 424 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,079 | 424 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失() | 2,267 | 1,331 |
| 減価償却費 | 1,017 | 898 |
| 減損損失 | - | 46 |
| のれん償却額 | 53 | - |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 15 | 72 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 353 | 577 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 112 | 165 |
| 工事損失引当金の増減額(は減少) | 244 | 88 |
| 受取利息及び受取配当金 | 373 | 374 |
| 支払利息 | 62 | 68 |
| 持分法による投資損益(は益) | 34 | 34 |
| 有形固定資産売却損益(は益) | 42 | 20 |
| 投資有価証券売却損益(は益) | 25 | 0 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 8,659 | 14,672 |
| 未成工事支出金の増減額(は増加) | 2,213 | 1,038 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 5,243 | 10,154 |
| 未成工事受入金の増減額(は減少) | 1,479 | 2,843 |
| その他の流動負債の増減額(は減少) | 836 | 1,458 |
| その他 | 957 | 355 |
| 小計 | 664 | 6,021 |
| 利息及び配当金の受取額 | 373 | 374 |
| 利息の支払額 | 62 | 69 |
| 法人税等の支払額 | 992 | 768 |
| 法人税等の還付額 | - | 180 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,346 | 5,738 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | 50 | 4,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 50 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | 785 | 321 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 77 | 41 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 1,051 | 6,471 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 234 | 389 |
| 投資有価証券の償還による収入 | - | 294 |
| 貸付けによる支出 | 18 | 104 |
| 貸付金の回収による収入 | 86 | 59 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 227 | 115 |
| その他 | 528 | 172 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 1,758 | 10,169 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(は減少) | 846 | 96 |
| 長期借入金の返済による支出 | 141 | 255 |
| 自己株式の取得による支出 | 0 | 813 |
| リース債務の返済による支出 | 20 | 33 |
| 配当金の支払額 | 1,072 | 1,058 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 2,081 | 2,064 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 15 | 19 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 5,201 | 6,475 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 45,135 | 41,097 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 39,934 | 34,621 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2 |
|--------------------|------------|------------------|------------------|-----------|--------|-------------|---|
| | 建築設備 事業 | 機械 システム 事業 | 環境 システム 事業 | 不動産 事業 | 計 | | |
| 売上高 | 74,893 | 7,549 | 12,095 | 2,139 | 96,677 | 335 | 96,341 |
| セグメント利益又は損失 () | 3,195 | 221 | 430 | 1,025 | 2,820 | 1,014 | 1,805 |

- (注) 1.セグメント利益又は損失()の調整額1,014百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益751百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額262百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、各セグメントに帰属しない未成工事支出金勘定の調整額、全社費用の配賦差額などです。
- 2.セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整をおこなっております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2 |
|--------------------|------------|------------------|------------------|-----------|---------|-------------|---|
| | 建築設備 事業 | 機械 システム 事業 | 環境 システム 事業 | 不動産 事業 | 計 | | |
| 売上高 | 85,160 | 4,674 | 10,572 | 2,060 | 102,466 | 281 | 102,184 |
| セグメント利益又は損失 () | 2,087 | 635 | 221 | 987 | 1,956 | 849 | 1,107 |

- (注) 1.セグメント利益又は損失()の調整額849百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益528百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額320百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、各セグメントに帰属しない利息および配当金、全社費用の配賦差額などです。
- 2.セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整をおこなっております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年6月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得をおこないました。この取得により自己株式は、当第3四半期連結累計期間において813百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において2,750百万円となっております。